



糖尿病専門看護師

糖尿病看護認定看護師は患者さんやご家族がそれぞれの生活にあった血糖管理をサポートするために、血糖パターンマネジメント技術、フットケア技術、糖尿病ケアシステム立案技術など専門的な知識と技術を用いて日々、活動しています。また、糖尿病看護の質の向上のために糖尿病治療における生活指導のエキスパートである日本糖尿病療養指導士(CDEJ)や三重県糖尿病療養指導士、院内認定糖尿病療養指導スタッフとともに院内外で研修を実施しています。

糖尿病治療においても医療が進歩し子どもから高齢者まで様々な年代の患者さんの希望やライフスタイルにあった治療が選択される時代になりました。糖尿病とともにある生活は食事・運動・くすりなど生活全般に関わるため、大変なことも多いと思います。日々取り組む患者さんが毎日を笑顔で過ごすことができるよう、これからも多職種と連携しサポートしていきますので気軽にご相談ください。

次号は、感染管理認定看護師の紹介です。お楽しみに。
(糖尿病看護認定看護師 渡邊 美佳)

通所支援事業の ひとコマ

今年のおうえんの園芸活動では、ミニトマトとミニメロンとオクラを育てています。6月に入ってから、太陽と恵みの雨のおかげでぐんぐん大きくなってきました。ゴールデンウィーク明けにウサギに食べられてしまったひまわりも、残った数本が徐々に伸びてきました。天候が安定しないため、なかなか利用者さんと屋外で園芸活動を行うことが難しいですが、収穫の喜びは一緒に分かち合いたいと思います。



(療育指導室長 村松 順子)

5病棟の生活のひとコマ 91

梅雨の時期が終わり、いよいよ暑い夏がやってきましたね。今年も猛暑が予想されていますが、しっかり食べて睡眠をとって暑さを乗り切っていきましょう。

さて5病棟では、自然に親しむ活動の一環として患者さんと一緒に花壇の草抜きを行いました。本物の草を触って笑顔を見せる方や、「なんだこれ?」と不思議そうな顔をする方など、さまざまな患者さんの表情を見ることができました。その日は気温もちょうどよく過ごしやすい気候だったので、良い気分転換になったのではないかと思います。

今後も5病棟では患者さんに楽しく過ごしていただけるよう、さまざまな活動を行っていく予定です。

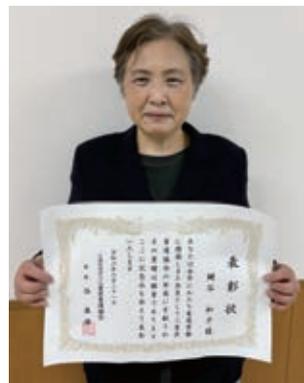
(児童指導員 森 日奈子)



令和6年度

公益社団法人三重県看護協会会長表彰

5病棟の鍵谷和子さんが令和6年度公益社団法人三重県看護協会会長表彰を受賞しました。三重県看護協会における地区支部活動や委員会活動等にご尽力くださり、長年にわたる協会活動への功勞により受賞されました。おめでとうございます。勤続年数39年であり、現在も通園事業で地域活動の活性化と看護サービスの提供を行っています。これからも看護職の資質向上のため後輩育成をよろしく願います。



(副看護部長 若森 紀子)

やまぼと ギャラリー

今月の作品は、「うちわ」です。夏らしいものをテーマに、包装紙やペン、シールなどを使って制作しました。テーマは患者さんそれぞれ違うので、バリエーション豊かなデザインをお楽しみいただけます。是非やまぼとギャラリーをご覧ください！
(児童指導員 森 日奈子)

